

男性の家事・子育てへの参画促進事業【長崎県】

個別事業費	354 千円
交付金額	177 千円

地域の実情と課題

- 女性が活躍できる職場環境整備が必要
・男性の育児休業取得率：10.2%
※R3長崎県労働条件等実態調査（対象：常用労働者5名以上の事業所）
- 本県の子どもを有する共働き世帯の1日あたり家事・育児時間には大きな差がある。
＜家事＞
夫：60分【全国85分】
妻：214分【全国217分】（妻と夫の差154分）

＜育児＞
夫：112分【全国132分】
妻：178分【全国190分】（妻と夫の差66分）
※H28社会生活基本調査

事業の特徴

- 女性の参画・活躍の障壁となっている「家庭における家事・育児等の負担」を軽減するため、「男性の家庭参画の促進」「性別による固定的役割分担意識の解消」を行うことで、女性の就業や社会進出を後押しする。
- 男性の家事・子育て参画に関する県内の気運醸成に向けた取組全体のコーディネート及び助言等を得るため、男性の家事・子育て参画促進に詳しい専門家をトータルコーディネーターとして起用。

事業の効果

- 安藤氏からの助言を踏まえ、関係市町や関係団体と連携することにより、子育て当事者の男性や、そのような男性従業員を抱える企業の意識改革促進に繋がった。

目的・目標

- トータルコーディネーターへの相談回数（回）（アウトプット）
【目標：5回 実績：5回】

連携団体

- 「長崎女性活躍推進会議（事務局：長崎県経営者協会）」
- 「NPO法人 ファザーリング・ジャパン」

今後の課題

- 県内事業所の経営者・管理職層及びその従業員の働き方や、男性の家事・育児等への参画を促進していくため、県内自治体や協力団体・企業等とさらに連携を図り、作成した既存ツール等も活用しながら県下全域での気運を高めていくことが必要である。

事業の概要

【事業②】 男性の家事・子育てへの参画促進事業

・男性の家事・育児参画に関する県内の気運醸成に向けた取組全体のコーディネート及び助言等を得るため、男性の家事・子育て参画促進に詳しい専門家をトータルコーディネーターとして起用

専門家

NPO法人ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也 氏

※現在の役職

内閣府 子どもの貧困対策「子供の未来応援国民運動」メンバー
厚生労働省 「イクメンプロジェクト」顧問
東京都 子育て応援とうきょう会議実行委員、「こども未来会議」委員
文京区 少子化対策プロジェクト
「ぶんきょうハッピーベビー応援団」 副座長

各種取組の企画・検討時や実施時に、同氏へ相談をして、
専門家としての助言や意見を得たり、情報提供を受ける。

具体例①

＜県の連携協定企業との共催事業「地元サラ川」にかかる入賞作品選考会への参加（選考委員）及び講評＞

【テーマ】

長崎弁で詠む！我が家の家事・育児川柳2023
「我が家の家事育児」

【応募期間】

令和5年7月3日～令和5年9月4日



具体例②

※交付対象外

＜男性の家事・子育てイベント（子育て世帯向け）＞

【タイトル】

パパ・ママ みんなの家事・育児プロジェクト
～仕事・家事・育児のハッピーバランスを目指そう～

【開催日】 令和6年1月28日

【内容】

- (1) 第1部 大久保嘉人氏トークライブ
子育て中のパパ・ママトーク
- (2) 第2部 ふれあいアクティビティ



具体例③

※交付対象外

＜男性育休取得促進セミナー＞

【開催日】 令和5年7月13日

【内容】

- (1) 第1部 先進企業の講演
「グリコのCo育て施策について
～子どもの健やかな成長と、企業の成長の両立を目指して～」
説明：江崎グリコ株式会社

- (2) 第2部 説明会

「育児休業にかかる「給付金」と「助成金」について」
説明：長崎労働局 雇用環境・均等室

